

押小だより



令和3年12月24日
さくら市立押上小学校
令和3年度 第15号

感謝 令和3年(2021年)もあと少し 本年も大変お世話になりました

冬至も過ぎ、早いもので今年もあと残り1週間となりました。本校にとっては、大規模改造工事が行われている中、新型コロナウイルス感染症対策を徹底するなど、「安心して学べる学校」、「安全に活動できる学校」であることをいつも以上に意識して取り組んでまいりました。子どもたちも先生方の話をしっかりと聞き、誠実に対応してくれました。また、先週は「クリーン週間」を設定し、今年の汚れを落とした上で新しい年を気持ちよく迎えられようと願いを込めて掃除を行いました。「おそうじ さくら隊」の皆様、本当にありがとうございます。

明日からは、子どもたちが待ちに待った楽しい冬休みやお正月を迎えます。感染症予防対策を継続しながら、年末年始の家族での時間をお過ごしください。

この1年、地域・保護者の皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

12/10(金)児童会主催「感謝の集い」いつもありがとうございます。

12月10日(金)、児童会という子どもたちが主体となる組織が企画・運営する「感謝の集い」を実施しました。この「感謝の集い」は、日頃お世話になっている方々に感謝の気持ちを表すことを目的に実施しているもので、地域の方々をお招きして行いました。



主な招待者は、まつのみパトロール・蒲須坂駐在所(渡辺さん)・交通指導員さん・お話ポピーの会・アリスの会・ふれあいスクールサポーターなどの皆様方です。本校は、日頃からたくさんの方々から支援していただいていることを強く感じます。

子どもたちは、ダンスを披露した後、感謝の気持ちをお手紙にして手渡しました。一生懸命にダンスを披露する姿に「ありがとうございます」の気持ちを伝えようとする子どもたちの思いを感じました。



大規模改造工事関連 【1月下旬 完了見込み】 ランチルームの施工もほぼ完了しました

年内でランチルームの施工もほぼ完了し、今回の大規模改造工事の対象である職員室や会議室、保健室に続き、教室や音楽室や理科室などの特別教室についてもきれいになりました。校舎を囲んでいた足場も来賓及び職員玄関付近を残しきれいに外されました。



教室も広く使用でき、いわゆるソーシャルディスタンスを十分に取って授業を行うことができます。引き続き、感染症対策を十分に行いながら、子どもたちの笑顔がいっぱいの学校になるよう努めてまいります。現在は、中庭や玄関周辺、西側の正門エントランス周辺の追加工事を中心に行っています。児童、保護者、地域の皆様にはご不便をおかけしますが、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

12/10(金) お昼の放送「人権について考える」世界人権デー

昭和23年(1948年)国際連合第3回総会において「世界人権宣言」が採択された12月10日は「世界人権デー」として定められています。なお、日本では毎年12月4日から世界人権デーまでの1週間を「人権週間」として、全国各地で人権啓発活動が行われています。

本校においても、12月6日(月)からの週を人権週間として取り組みました。そして12月10日(金)には「お昼の放送(オンライン配信)」の時間を活用し、「人権」について改めて考える機会としました。その中で、次の人権標語が紹介されました。押し小っ子の笑顔が広がりそうです。

- 1年 植竹 夏葵さん 「すごいね 字 うまいね それ いいね」
- 2年 岩崎 葵さん 「幸せで 親切で いつもみんなが気持ちがいいクラスにしよう」
- 3年 矢澤 碧仁さん 「人のこと ばかにしないで助け合い いい学校にかえていこう」
- 4年 田中 蒼空さん 「差別ない 平和な 世界を 広げよう」
- 5年 荒井 悠来さん 「考えて それを言ったら どうなるか」
- 6年 笹沼 麗愛さん 「ありがとう その一言で 笑顔の輪」



12/16(木) 3年生 高齢者との交流会

3年生が、総合的な学習の時間の「共に生きる」という単元で、地域の高齢者と交流会を行いました。開会行事では、子どもたちが歌や演奏で歓迎しました。その後は、昔遊び(けん玉、こま、かるた、ゴムとびなど)をして一緒に遊んだり、昔の暮らしや高齢者の知恵、苦労などについて教えていただいたりしました。お越しいただいた皆様、本当にありがとうございました。

